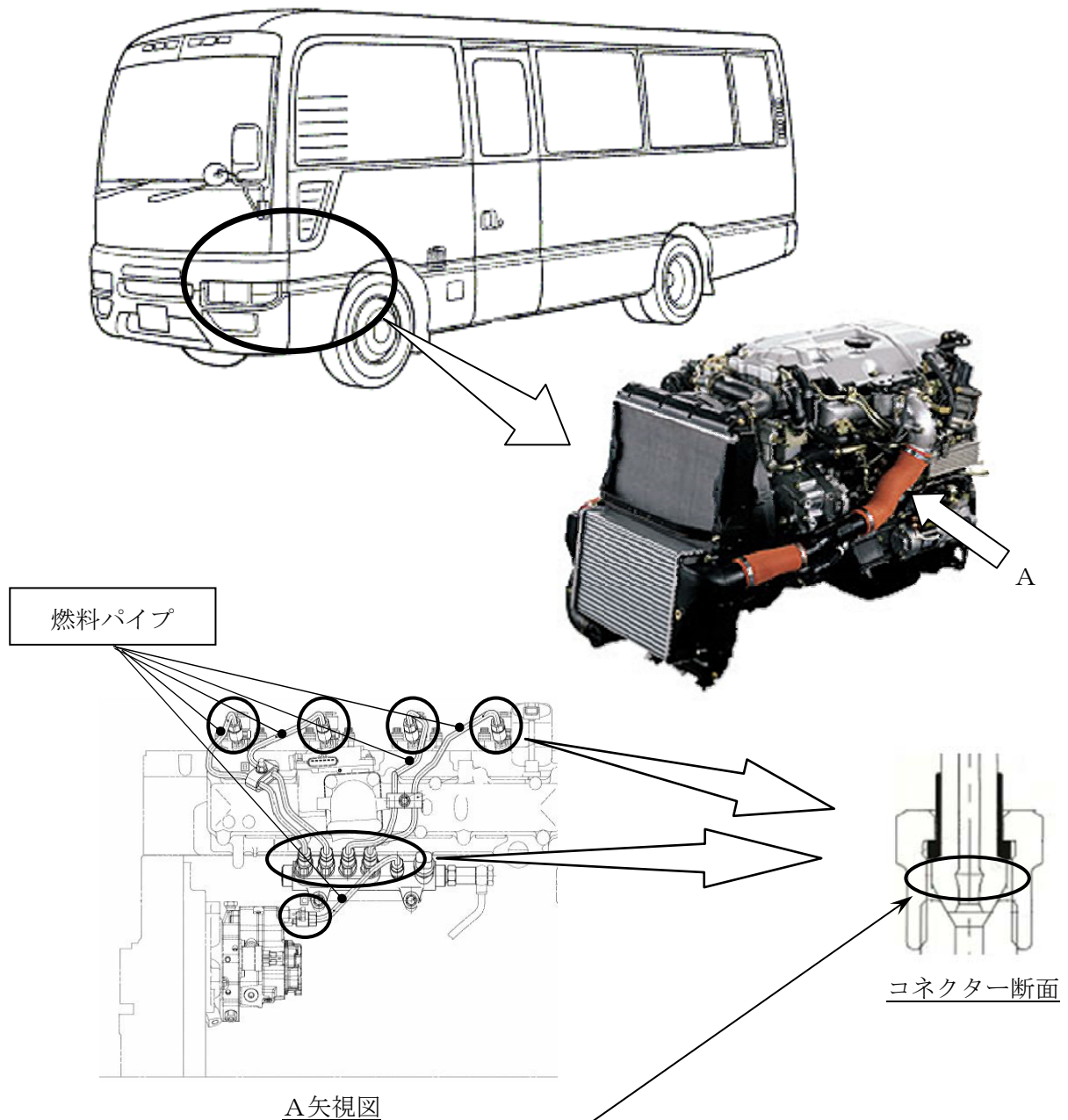


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

原動機において、燃料パイプ製造時に発生するコネクター部内部のしわにばらつきがあり、また、パイプコネクター部の締付トルクが低いものがある。このため、高い燃料圧力が加わることで、当該しわ部を起点とした亀裂が発生し、燃料が漏れるおそれがある。

改善の内容

全車両、燃料パイプからの燃料漏れ（にじみ、滴下含む。）の有無を点検し、漏れ（にじみ、滴下含む。）が確認された燃料パイプは高圧仕様のものに交換し、新規設定の締付トルクで締付ける。漏れ（にじみ、滴下含む。）がないものは、新規設定の締付トルクで締付ける。

識別：銀色のシールをモデルナンバープレートの右横に貼り付ける。

注： は、交換、または、新規設定の締付トルクで締付ける部品を示す。